

平成 23 年度

環境リーダープログラム
長期コース学生募集要項

平成 23 年 10 月

(平成 22 年 10 月入学生対象)

(平成 23 年 4 月入学生対象)

国際エネルギー・資源戦略を立案する環境リーダー育成拠点

**Strategic Energy and
Resource Management and
Sustainable Solutions (SERMSS)**

東北大学大学院環境科学研究科

1. 環境リーダープログラムの概要

「国際エネルギー・資源戦略を立案する環境リーダー育成拠点」とは

本プログラムは国際的なエネルギー・資源政策や企業の国際戦略を、立案できる国際環境リーダーを育成することを目的とします。文理を融合した形のエネルギー・資源分野の高い専門性を身につけると共にエネルギー・資源の循環利用システムと途上国の発展の両立について、国際性、実践能力、マネジメント力、戦略立案力などの総合力を養う実践型教育を中心として行う事で、高度な専門性の獲得と高度な問題解決を可能にする能力の素養を習得します。さらに、実践に即した国際的な視野の養成のために、国内外の産業界や行政機関等でのインターンシップ等のトレーニングを行ないます。国内外の学生が共に学ぶことで、エネルギー・資源分野の高い専門性を有し、国際エネルギー資源政策あるいは国際企業戦略の立案を実践的に推進できる環境リーダーの育成を目指します。

環境リーダープログラムは修士課程、博士課程共に基本コースと長期コースがあります。基本コースⅠ（前期博士課程相当）および基本コースⅡ（後期博士課程相当以上）は、1週間から1年以内の期間、東北大学で環境リーダーに関する講義等を受講する学生や社会人を対象としたものです。長期コースは東北大学大学院環境科学研究科の地域環境・社会システム学コース、地球システム・エネルギー学コース、環境化学・生態学コース、物質・材料循環学コース、サステイナブル環境学国際コースの学生であることが条件であり、修士コースでは修士研究を行って修士論文の審査を、博士コースでは博士研究を行って博士論文の審査を受けるものです。従来の各専門コースの専門教育に加えて、総合力を養成する環境リーダーに必要なカリキュラムを履修します。

2. 環境リーダープログラムのカリキュラム

従来の東北大学大学院環境科学研究科の地域環境・社会システム学コース、地球システム・エネルギー学コース、環境化学・生態学コース、物質・材料循環学コース、サステイナブル環境学国際コースの専門教育に加えた総合的な科目の教育を行います。

専門性向上を行う科目としてエネルギー・資源戦略の高度な教育を行う「都市水環境論」「エネルギー資源戦略論」などを実施します。具体的な戦略立案や国際企業戦略立案に対するソリューション創出については、環境問題を解決するビジネスモデルの考案や戦略立案を行うための授業や実践教育を基に、環境リーダーに適した授業や実践教育を行います。さらに、実際に企業や行政機関でのインターンシップを行います。

3. 環境リーダーコース履修のメリットと卒業後の将来像

専門教育に加え、総合力を養う実践的な科目を履修します。環境科学研究科からの資金援助も行われます。

本プログラムを修了した環境リーダーは、高度なエネルギー・資源分野の研究能力を有すると共に、鳥瞰的視座から国際的なエネルギー・資源政策、および企業の国際戦略を立案するスキルを有するレベルになります。

国外からの学生がこのプロジェクトを修了した後の活動としては、行政機関に就職した場合はアジア・アフリカ地域の母国におけるエネルギー・資源分野の国家政策立案や実施等を通して環境戦略立案に関わる事が期待されます。企業に就職した場合は国際企業のエネルギー・資源分野の企業戦略を立案し、事業を新たに展開する事などが期待されます。

国内からの学生がこのプロジェクトを修了した後の活動としては、行政機関に就職した場合は日本におけるアジア・アフリカ地域に対するエネルギー・資源分野の国家政策立案や実施等を通して環境戦略立案に関わる事が期待されます。企業に就職した場合は国際企業のエネルギー・資源分野の企業戦略を立案し、アジア・アフリカ地域と日本の双方の利益を考慮した事業を新たに展開する事などが期待されます。

4. 募集人員

<長期コース 平成 23 年度在籍者対象>

前期課程：若干名

後期課程：若干名

※今回の募集は長期コースのみで、対象者は 2010 年 10 月および 2011 年 4 月入学（申込書受付時まで編入したものを含む）の東北大学大学院環境科学研究科の前期課程および後期課程に在籍する方です。

5. 申込資格

<長期コース>

東北大学大学院環境科学研究科の以下のコースに在籍する、前期課程、および後期課程学生。

地域環境・社会システム学コース
地球システム・エネルギー学コース
環境化学・生態学コース
物質・材料循環学コース
サステイナブル環境学国際コース

環境リーダープログラム長期コース履修者は、指導教官と相談の上、定められた時期に教務係に申込書を提出した者の中から、成績及び環境リーダープログラム推進委員会との面接結果により、推進委員会が決定します。

なお、長期コース学生に対しては、教育上のさまざまな優遇支援策を準備します。

6. 申込書受付

<長期コース>

申込書は直接提出してください。

申込期限：2011 年 8 月 5 日（金）午後 4 時 30 分

受付場所：東北大学大学院環境科学研究科教務係

〒 980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20

電話 (022) 795-4504

※選考及び修学上の特別な配慮を必要とする方は、次の事項を記載した申出書（様式任意）を提出してください。

なお、申出書の提出を理由として、合格判定の際に不利に扱われることはありません。

- ・ 申出書提出期限：2011 年 8 月 5 日（金）午後 4 時 30 分
- ・ 提出先：環境科学研究科教務係
- ・ 申出書に記載する内容

- ① 氏名・住所（連絡先電話番号も記載）、②出身大学等、③選考及び修学上の特別な配慮を希望する事項、④日常生活の状況、⑤その他参考となる資料（現に治療中の者は、医師の診断書を添付）

7. 申込手続

申請者は、次の書類等を整えて受付期間内に提出してください。

<長期コース>

提出書類	適用
申込書	指定フォーマット（本募集要項 P.5 をダウンロードしてください。）
質問解答用紙	指定フォーマット（本募集要項 P.6 をダウンロードしてください。）

8. 選抜方法等

<長期コース>

○書類選考結果通知 8月19日（金）

申込者の成績・実績・入試の英語能力等を勘案し、面接者を決定します。
書類選考結果及び面接日時を個別に通知します。

○面接 9月1日（木） 午後2時～

書類選考により決定された面接者に対し面接を実施します。
環境リーダーに対する抱負、将来の夢、英語・現地語に対する能力と
考え方等から採点、編入者を決定します。
本人確認の為当日は学生証を持参してください。

9. 合格者発表

<長期コース>

2011年9月8日（木）に電子メールにて本人通知します。

オリエンテーションについては別途通知します。

10. 個人情報取り扱いについて

- (1) 選抜の過程で収集した個人情報は選抜の実施、手続、その後の奨学・厚生補導並びに修学指導に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。
- (2) 選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。
- (3) 本プログラムに申請した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

1 1. 注意事項

申込書受理通知は出しません。また、申込書類は返付しません。

平成 23 年 6 月

東北大学大学院環境科学研究科教務係
〒 980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20
電話 (022) 795-4504
環境科学研究科ホームページ
<http://www.kankyo.tohoku.ac.jp>
国際エネルギー・資源戦略を立案する環境リーダー育成拠点
<http://www.kankyo.tohoku.ac.jp/sermss/>

平成23年度東北大学大学院環境科学研究科
環境リーダープログラム

<長期コース>

前期課程2年

後期課程3年

申 込 書

受付番号（記入しないこと）			
ふりがな			性別
氏名			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
ローマ字			
生年月日	昭・平 (西暦	年 月 日 年)	本籍地/国籍
			都道府県
現在の所属	東北大学大学院環境科学研究科 コース 研究室 年 年 月 日入学/編入		
現住所	〒 E-Mail TEL () -		
学籍番号または身分（研究生等）			
研究指導教員署名欄			

附 記 ①該当する口欄にレを記入してください。②本籍地、氏名、生年月日は戸籍抄本等に基づいて正確に記入してください。

質問解答用紙（自由記述）

- 環境リーダーに応募する理由
- 英語能力についてのアピール
- その他アピール及び特記事項等